

ベクトルの内積の利用

一点と直線, 円

数学Bで学ぶベクトルの内積において,

平面上の2つのベクトル

\vec{a} , \vec{b} の内積 $\vec{a} \cdot \vec{b}$ は,

\vec{a} を含む直線上への \vec{b} の

正射影したベクトルを \vec{v} と

すると,

$$\vec{a} \cdot \vec{b} = |\vec{a}| |\vec{b}| \cos \theta$$

$$= \pm |\vec{a}| |\vec{v}|$$

である。

特に, $\vec{a} = \vec{OA}$, $\vec{b} = \vec{OB}$

$\angle OAB = 90^\circ$ のとき,

$$\vec{a} \cdot \vec{b} = |\vec{a}|^2$$

このことを利用すれば, 平面上の図形に関する公式を容易に導くことができる。

(点と直線の距離)

点 $A(\alpha, \beta)$ と直線 $l: ax+by+c=0$ との距離

d は,

$$d = \frac{|a\alpha + b\beta + c|}{\sqrt{a^2 + b^2}}$$

<証明> 図のように, ベクトル $\vec{n} = (a, b)$ に垂直な直線を g , 点 A と g との距離を d , g 上の任意の点を $P(x, y)$ とすると,

$$\vec{n} \cdot \vec{AP} = \pm |\vec{n}| d \quad \cdots \textcircled{1}$$

ここで, $\vec{AP} = (x-\alpha, y-\beta)$

より, ①式を成分で表すことに

より, 直線 g の方程式は

$$a(x-\alpha) + b(y-\beta) = \pm |\vec{n}| d \text{ より,}$$

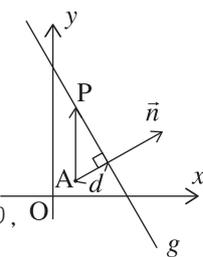
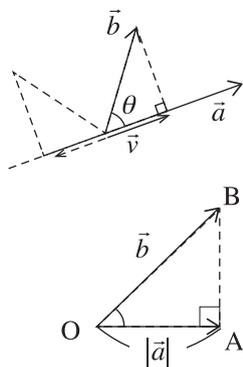
$$ax + by - (a\alpha + b\beta) \pm |\vec{n}| d = 0$$

この直線 g は l と平行であり, l と一致する

するとき, $c = -(a\alpha + b\beta) \pm |\vec{n}| d$

$$\text{したがって, } d = \frac{|a\alpha + b\beta + c|}{|\vec{n}|}$$

$$= \frac{|a\alpha + b\beta + c|}{\sqrt{a^2 + b^2}}$$



(円の接線) 円 $x^2 + y^2 = r^2$ に円外の点 $A(\alpha, \beta)$ から引いた2本の接線の接点を結ぶ直線 l の方程式は, $\alpha x + \beta y = r^2$ 。

<証明> 点 A から l に下した垂線を AH , 2本の接線の接点を Q, R とする。

l 上の任意の点を

$P(x, y)$ とすると,

$OA \perp l$ より

$$\vec{OA} \cdot \vec{OP} = \vec{OA} \cdot \vec{OQ}$$

$$= |\vec{OA}| |\vec{OH}|$$

ここで, $\angle AQO = 90^\circ$

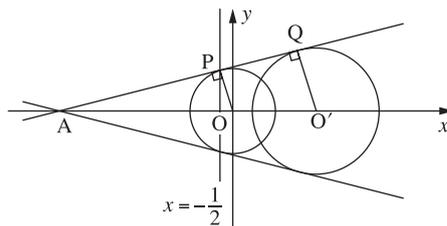
より, $\vec{OA} \cdot \vec{OQ} = |\vec{OQ}|^2 = r^2$

よって, $\alpha x + \beta y = r^2$

なお, この結果を用いれば, 次のような問題も容易に解くことができる。

(問題) 2円 $x^2 + y^2 = 4$, $(x-4)^2 + y^2 = 9$ の両方に接する直線の方程式を求めよ。

<解> 2円の中心を O, O' , 2本の接線の交点を $A(-\alpha, 0)$, 接点を P, Q とする。



$\triangle AOP \sim \triangle AO'Q$ より $OA : OP = O'A : O'Q$

よって, $\alpha : 2 = (\alpha + 4) : 3$ より, $\alpha = 8$

ゆえに, 点 $A(-8, 0)$ から円 O に引いた2本の接線の接点を結ぶ直線の方程式は

$$-8x + 0y = 4 \text{ より } x = -\frac{1}{2}$$

これを $x^2 + y^2 = 4$ に代入して, 接点の座標を求めると, $(-\frac{1}{2}, \pm \frac{\sqrt{15}}{2})$ 。

したがって, 求める接線の方程式は,

$$-\frac{1}{2}x \pm \frac{\sqrt{15}}{2}y = 4 \text{ より } x \pm \sqrt{15}y + 8 = 0$$